

議 事 録

公開	一部公開	非公開	非公開	部 分	
				理 由	個人情報にかかると部分
				保存期間	30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
				作成日	令和4年7月19日
部長	課長	課長補佐	係長	係	記録者所属 企画振興課企画政策係
					職・氏名 主査 上条 由実 印

会議等の名称	令和4年度 第4回市民まちづくり会議	開催日時	令和 4 年 7 月 19 日 (火) 午前 午後 6 時 30 分～ 午前 午後 8 時 00 分
		場 所	本館2階全員協議会室
主催者(事務局)	企画振興課	司会者	
出席者	有賀剛、五十嵐豊峰、大谷真宙、小夫真、倉寫智彦、坂口永一、田中隆 柘植香織、中澤玄三、花岡裕子、村山弘子、鈴木絵美、水間源 村山主査 大塚企画政策係長、上条 (傍聴人あり)		
欠席者	篠原博文、荻原猛、島田直政、竹内直弘、柳橋悠香		

議 題	(事務局) 連絡事項 (グループワーク) まちづくり班、シティプロモーション班に分かれそれぞれグループワークを実施	(配布資料) 別紙会議資料のとおり
決定事項 (要点を簡条書き)		
次回への検討 事項		
次回開催	(日時) 令和4年8月23日 18時30分から	(場所) 本館2階全員協議会室
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
事務局から、両方のグループの会議資料を閲覧できるよう、市ホームページへ掲載することとした旨を伝える。 各グループワークの内容は別添のとおり		

市民まちづくり会議（まちづくり班） 議事録 R4.7.19

（１）委員間でこれまでの経過として以下の事項を確認

- ・小学校区単位の居場所づくりをしていく。まずは試験的にどこかの地区で行う。
- ・市民まちづくり会議として主催をする。行政はそのサポートを行う。
- ・実施場所として、一戸建てやシャッターのおりた商店などを検討したが、賃貸がなく、ハードルが高いので、各地区の公民館を借りる形で行う。
- ・子どもをターゲットとしてイベントを行う。
- ・目標は、引きこもりや不登校の子ども達の解消だが、とりあえず対象を絞らずにやってみる。

（２）公民館で行うことについて以下のアイデアを出し合う

- ・コミュニケーションロボットを使って、集客をする。
- ・ハローアニマルから犬などに来てもらう。（30分くらい）
- ・プログラミング教室を開く。
- ・子どもは大人が連れてくるので、その大人を対象としたアロマやほぐしなど。
- ・東御市子ども政策アドバイザーになった竹内延彦さんが、親と子の共育の場ということを提唱しているので、親向けに講演会をしてもらう。
- ・スライムづくり
- ・将棋
- ・おりがみ
- ・お絵描き
- ・ストラックアウト

（３）アイデアの中から今後の方針について以下のとおり確認

- ・子ども向けのイベント…スライムづくりやハローアニマルなど
親向けのイベント…竹内さんの講演会
という形にしたい。
- ・ハローアニマルは来てもらえるか確認（←委員）
- ・竹内さんの講演会可能か確認（←市）
- ・公民館の予定と予算についても確認（←市）
- ・市の大きなイベントがない月に実施したいので、11月開催を目標にする。
- ・ビラの作成については、内容がきまったら委員が作成、市で印刷。
- ・市報、LINE、全戸回覧できるかどうか確認（←市）

市民まちづくり会議（シティプロモーション班） 議事録 R4.7.19

- (1) 大谷氏より情報共有として資料の提示及び説明
- (2) 7月13日（水）に実施した柘津地区から和地区の試走の様子を参加者より報告
- (3) 今後の取り組みとして、
 - ①グループ内の委員が誘い合い、引き続き市内を自転車で走り、感動できる場所を探し、とうみの魅力を更に集積していく。
そうした魅力をつないでサイクリングマップとしていきたい。
 - ②自転車を使った交流・関係人口との関係性の深化を図るサイクリングイベント実施に向けた、企画立案を行う。